

2017年度リトルリーグ信越連盟第17回イーグル大会 要綱

1. 期 日 平成 29 年 5 月 21 日 (日) ・ 27 日 (土) (予備日 5 月 28 日 (日))
2. 会 場 松本市 松本市野球場、高家スポーツ広場
3. 主 催 日本リトルリーグ野球協会 信越連盟
4. 後 援 長野県・新潟県・長野県教育委員会・新潟県教育委員会・長野県警察本部・新潟県警察本部
松本市・松本市教育委員会・産経新聞長野支局・産経新聞新潟支局・NBS長野放送・NST

5. 大会日程

(5 月 21 日 (日))

大会役員集合 7 : 3 0
選手集合 7 : 3 0
入場行進 8 : 0 0
開会式 8 : 1 0
試合開始 1 0 : 0 0

(5 月 27 日 (土))

大会役員集合 8 : 0 0 (予定)
選手集合 8 : 3 0 (予定)
試合開始 9 : 3 0 (予定)
閉会式 1 5 : 0 0 (予定)

6. 大会役員

名誉大会会長	阿部 守一	「長野県知事」
名誉大会顧問	米山 隆一	「新潟県知事」
大会顧問	原山 隆一	「長野県教育長」
	池田 幸博	「新潟県教育長」
	尾崎 徹	「長野県警本部長」
	山岸 直人	「新潟県警本部長」
	菅谷 昭	「松本市長」
	赤羽 郁夫	「松本市教育長」
大会会長	外山 衆司	「株式会社長野放送代表取締役社長 連盟会長」
大会副会長	古塩 充	「NST取締役」
大会参与	松本 浩史	「産経新聞長野支局長 常任相談役」
	村山 雅弥	「産経新聞新潟支局長 常任相談役」
大会委員長	関谷 明生	「連盟理事長」
大会副委員長	青木 精治	「連盟副理事長」
	中平 寿文	「連盟副理事長」
	小林 由明	「連盟副理事長」
	常田 幸広	「連盟副理事長」
大会委員	連盟理事	
大会事務局	山口 正浩	「連盟事務局長」
	柳原 喜夫	「連盟事務局次長」
	永渡 一久	「連盟事務局次長」
	和田 茂秋	「連盟事務局次長」
	岩崎 博史	「連盟事務局次長」

大会相談役	吉澤 勝 「リトルシニア信越連盟理事長」
	川上 則文 「リトルシニア信越連盟事務局長」
大会審判団	
審判長	長谷川 辰彦
副審判長	渡辺 克彦・山本 勤・齋藤 修
審判員	信越連盟審判部
大会運営	中南信ブロック

7. 組合せ 別紙参照

8. 選手登録等

- (1) 平成 16(2004)年 4 月 2 日以降平成 20(2008)年 4 月 30 日に生まれた者 9 名以上 25 名以内でブロック予選に登録した者による。
- (2) 所定の登録書により各ブロックで決められた期日までに所属のブロック事務局（中南信ブロックは柳原、東北信ブロックは永渡、新潟ブロックは和田）へ三部を提出すること。
- (3) 連合チームで参加する場合は「連合チーム連盟登録申請書」を 3 月 30 日までに信越連盟事務局まで郵送し、理事長の承認を得ること。なお、事前に当該リーグが所属するブロック理事長、並びにブロック事務局長に通知すること。
- (4) リーグ内で春季大会以外にイーグル大会出場可能選手がおりチームが構成可能な場合は参加を認める。また、春季大会への重複登録を認める（春季大会登録選手の怪我等による欠場の緊急対応）。**

9. 試合規則

- (1) 『信越連盟試合規則』及び『信越連盟大会特別規定』による。
注：ブロックの最終戦に投球した投手でも、自己チームの第一試合に投球することができる。

10. 連絡事項

- (1) 雨天等による大会の中止、及び試合時間を遅らせて実施する場合の決定は、当日 6 時までには所定の連絡手順で行う。なお開会式は雨天等にかかわらず挙行する。
- (2) 開会式参加について
出場全リーグが参加すること。前年度優勝の望月リーグは優勝旗を、準優勝の坂城千曲リーグは準優勝杯を各々返還すること。各リーグとも「リーグ旗」・リーグプラカードを持参すること。
- (3) 宿泊を希望するリーグは、宿舎を斡旋するので 4 月 30 日までに柳原事務局次長に連絡すること。
携帯 090-7253-1027
- (4) グラウンド案内図は、大会主管リーグが全リーグ及び大会役員、審判部へ後日送付する。
- (5) 傷害処置
大会中、不時の負傷疾病に対しては、主催者は応急処置をするほかは一切の責任を負わないものとする。
- (6) 応援する保護者については、会場美化（ゴミの持ち帰り、タバコの吸殻の処理等）に協力すること。
- (7) 試合開始直前のグラウンド整備について、当該試合の両リーグ保護者（5名）が整備協力する。**

協力が困難な場合は大会当日朝に理事会等にて本部へ連絡すること。